

cino

F460-GV / F560 / F680 / F780

クイックスタートガイド

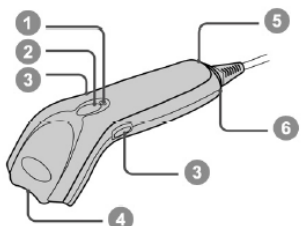


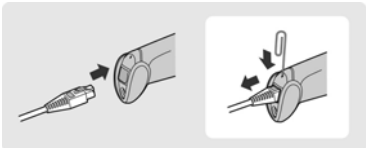


2011 年度 1.3 版(B2)

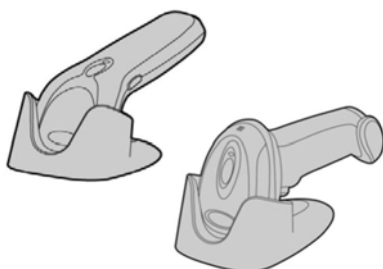
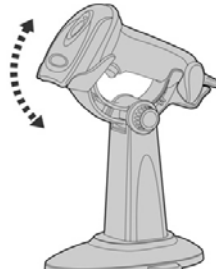
*

<h3>FuzzyScan について</h3>	<h3>接続／脱着ケーブル</h3>
<p>この度は FuzzyScan イメージャーをお選びいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>FuzzyScan イメージャーは広範囲のアプリケーションマーケットに作業性・生産性の向上を目的に製造されました。</p> <p>このプログラミングマニュアルはバーコードイメージャーの各種設定を変更する際に使用します。</p>	<p>FuzzyScan イメージャーのインターフェースは PS/2 (DOS/V) キーボードウェッジ、RS232C、USB から選択可能です。</p> <p>・インターフェースケーブルの取り外し方法</p> <p>ペーパークリップの端を伸ばしケーブルリリースホールに差し込み押し込んでください。</p> <p>次に押し込んだままケーブルを引き抜いて下さい。</p>

各部名称

<h3>F460-GV</h3>  <ol style="list-style-type: none"> 1. パワーインジケータ 2. ステータスインジケータ 3. トリガ 4. スキャンウィンドウ 5. ビーム 6. ケーブルリリースホール 	<h3>F560</h3>  <ol style="list-style-type: none"> 2. ステータスインジケータ 3. トリガ 4. スキャンウィンドウ 5. ビーム 6. ケーブルリリースホール
<h3>F680・F780</h3>  <ol style="list-style-type: none"> 1. パワーインジケータ 2. ステータスインジケータ 3. トリガ 4. スキャンウィンドウ 5. ビーム 6. ケーブルリリースホール 	<h3>★ケーブルの取り外し方★</h3> 

ご使用に応じてオプション品をご用意しております。(別売)

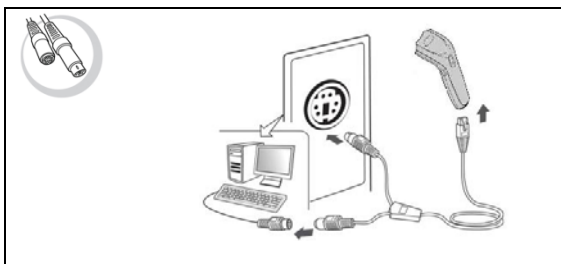
<h3>デスクホルダ</h3>	<h3>オートスタンド</h3>
	

インターフェースコネクタの接続方法

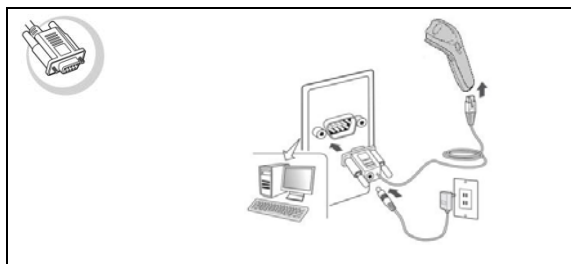
FuzzyScan イメージャのインターフェースは USB、RS232C、PS/2(DOS/V) キーボードウェッジを選択できます。

下記のインターフェースコネクタの接続方法をご参照の上、選択したインターフェースと同様に接続してください。

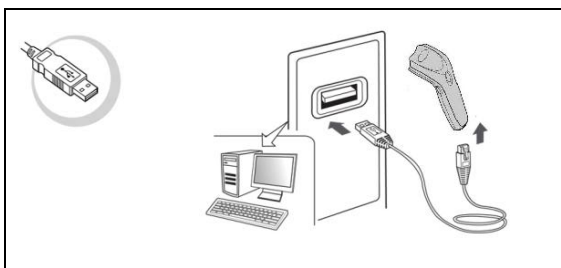
PS/2(DOS/V)



RS232



USB



製品の開梱について

梱包箱を開けた際は、下記の確認を行ってください。

- ・製品及びケーブル等の損傷がないか確認します。
損傷があった場合は、すぐに配達運送会社及び販売店にご連絡ください。
- ・箱の中身に間違いがないか確認します。
- ・修理時の返却もしくは返送が必要な場合に、梱包箱が必要になる場合がございますので大切に保管してください。

免責事項

- ・PC Worth（以下 PCW）は、本書に記載された使用およびその他の情報を事前に断りなく変更することがあります。
- ・本書の技術的仕様や編集上の誤り等で結果発生した損害については、PCWは一切の責任を負いません。
- ・本書には著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象になります。
- ・本書は PCW の事前承諾を得ずに複製・変更、又は他の言語への翻訳はできません。

～導入時の設定～

機器お届け時にご指定のインターフェースに応じた設定を行っております。
詳細な設定の必要ない場合は、接続してすぐお使いいただけます。

繰り返しスキャナを機器に接続をしてもデータが表示されない場合は、以下に記載する項目を設定していただくことでお届け時の再設定を行うことができます。



※USB (HID) インターフェースの初期設定※

Factory Default (工場出荷時設定)



USB スタンダードインターフェース



日本語キーボードレイアウト



————— (パイブレーター設定は任意です) —————

設定開始



パイブレーター設定



ON ◆初期値◆



OFF



設定終了



本設定を繰り返し設定行ってもデータが表示されない場合は、販売店にお問い合わせください。



※USB (COM) インターフェースの初期設定※

※USB (COM) インターフェースでご使用の場合は、接続機器に専用の USB シリアルドライバーのインストールが必要となります。

Factory Default (工場出荷時設定)



USB (COM) インターフェース



————— (バイブレーター設定は任意です) —————

設定開始



バイブレーター設定



ON ◆初期値◆



OFF



設定終了



本設定を繰り返し設定行ってもデータが表示されない場合は、販売店にお問い合わせください。



※PS/2 インターフェースの初期設定※

Factory Default (工場出荷時設定)



PS/2 スタンダードインターフェース



日本語キーボードレイアウト



————— (バイブレーター設定は任意です) —————

設定開始



バイブレーター設定



ON ◆初期値◆



OFF



設定終了








本設定を繰り返し設定行ってもデータが表示されない場合は、販売店にお問い合わせください。

レコードサフィックスの設定 (USB・PS/2 のみ)

設定例：Return キーを設定すると“読み取りデータ+Return キー”を自動的に付加して出力します。(初期値は Return キーが付加されています。)

該当項目を読み取っていただくことで設定が付加されます。

なし(None)	リターン(Return) ◆初期値◆
	
タブ(TUB)	スペース(SPACE)
	
エンター(Enter) ※テンキー	
	

Caps Lock の設定 (小文字・大文字反転機能)

キーボードの Caps Lock 状態が初期値と違う場合に設定を行ってください。

① ～ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : Caps Lock 項目設定
	
↓	
③ : 以下の 3 項目より 1 つを選択して読み取ってください。	
Caps Lock Off ◆初期値◆	Caps Lock On
	
自動判別(Auto)	
	
↓	
④ : 設定終了	
	



※RS232C インターフェースの初期設定※

～RS232C 通信仕様の初期値～

ボーレート：9600bps パリティ：None
データ長：8bit ストップビット：1

Factory Default (工場出荷時設定)



RS232C インターフェース



————— (バイブレーター設定は任意です) —————

設定開始



バイブレーター設定



ON ◆初期値◆



OFF



設定終了



本設定を繰り返し設定行ってもデータが表示されない場合は、販売店にお問い合わせください。

RS232C インターフェースの通信設定

初期値の通信設定がお使いの通信設定と違う場合に設定を行ってください。

該当項目を読み取って頂くことで設定が付加されます。

ボーレート (Baud Rate(BPS))

38400 BPS	19200 BPS
9600 BPS ◆初期値◆	4800 BPS

※他のボーレートをご希望の場合は、ユーザーズガイドより設定を行ってください。

データフレーム (Data Frame)

8ビット、パリティなし、1ストップビット ◆初期値	7ビット、スペースパリティ、1ストップビット
8ビット、奇数パリティ、1ストップビット	7ビット、マークパリティ、1ストップビット
8ビット、偶数パリティ、1ストップビット	7ビット、パリティなし、2ストップビット
8ビット、スペースパリティ、1ストップビット	7ビット、奇数パリティ、2ストップビット
8ビット、マークパリティ、1ストップビット	7ビット、偶数パリティ、2ストップビット
8ビット、パリティなし、2ストップビット	7ビット、スペースパリティ、2ストップビット
7ビット、奇数パリティ、1ストップビット	7ビット、マークパリティ、2ストップビット
7ビット、偶数パリティ、1ストップビット	

レコードサフィックスの設定 (RS232C のみ)

設定例：CR キーを設定すると“読み取りデータ+CR キー”を自動的に付加して出力します。(初期値は CR キーが付加されています。)

該当項目を読み取っていただくことで設定が付加されます。



なし(None)	CR ◆初期値◆
	
LF	CRLF
	
TUB	SPACE
	

ブザーコントロール

本製品のブザーの調整は、高音・低音、鳴動時間の長さで調節を行います。
お客様のご希望のブザー音の組み合わせでお使いください。






グッドリードデュレーション（※鳴動時間の設定※）

①～④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : Good Read Duration 項目設定
	



③ : 以下の4項目より1つを選択して読み取ってください。


Short (短い)	Medium (標準) ◆初期値◆
	
Long (長い)	Extremely Long (最も長い)
	
Extremely Short (最も短い)	
	



④ : 設定終了


ブザー（※高音・低音の設定※）

① ～ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : BUZZER 項目設定
	

↓

③ : 以下の4項目より1つを選択して読み取ってください。

Mute (ビープ音なし)	Low (低音)
	
Medium (標準) ◆初期値◆	High (高音)
	
Ex High (最高音)	
	

↓

④ : 設定終了



バーコードリーダーの起動音

バーコードリーダーの起動音の設定が出来ます。

ご使用の環境で起動音を鳴らす必要がない場合は設定を行ってください。



(初期値は、起動音有りに設定されています。)

① ～ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : BUZZER 項目設定
	




③ : 以下の2項目より1つを選択して読み取ってください。

Power On Beep On (起動音有り)	Power On Beep Off (起動音無し)
	



④ : 設定終了


システムコマンド

<p style="text-align: center;">System Information List ※スキャナのバージョンを表示することが出来ます。</p> 
--

◆オペレーションモード◆

ご利用の用途に応じてスキヤナの動作モードを選択することが出来ます。
該当項目を読み取っていただくことで設定が付加されます。

Trigger Mode◆	(トリガーモード)
	
<p>TriggerMode はトリガーを握ると発光します。 バーコードをデコードするとスキヤナーは待機状態になります。</p>	
Lower Power Mode	(ローパワーモード)
	
<p>Lower Power Mode はトリガーを握ると発光します。 バーコードをデコードするとスキヤナーは休止状態になります。 この設定はをすることで省電力設定としてご利用いただけます。 注：F460-GV でパイプレーターを On の状態で使用する場合は、 Time Delay to Low Power Mode を“設定しない”以外に設定してください。</p>	
Force Mode	(フォースモード)
	
<p>Force Mode は継続的に自動的に発光してデコードするモードです。 バーコードを高速でデコードする環境にはこのモードをご利用ください。</p>	
Alternative Mode	(オルタネーティブモード)
	
<p>Alternative Mode はトリガーを握ると発光して連続デコード後一定時間が経過すると消灯するモードです。</p>	

Toggle Mode	(トグルモード)
	
<p>Toggle Mode はトリガーを握ると発光して連続してデコードを行い、再度トリガーを握ると消灯するモードです。</p>	
Presentation Mode	(プレゼンテーションモード)
	
<p>Presentation Mode は周囲の環境を利用してバーコードを自動検知するモードです。デコード後一定時間が経過すると自動消灯しは周囲に変化があると自動発光します。 注 1 : 周囲 Lux の環境が十分でない場合、適切に動作しない場合がございます。 注 2 : F460-GV で Presentation Mode を利用する場合は、F460-GV の動作は接触式のバーコード自動検知モードとなります。</p>	
Flash Mode	(フラッシュモード)
	
<p>Flash Mode は自動点滅してデコードするモードです。 点滅のタイミング時間は設定により変更することが出来ます。</p>	
Level Mode	(レベルモード)
	
<p>Level Mode はトリガーを握ると発光して一定時間経過後に消灯するモードです。 消灯時間は設定により変更することが出来ます。</p>	

サンプルシンボル

UPC-A



UPC-E



EAN-13



EAN-8



新雑誌コード

(EAN-13 + アドオン5桁)



Codabar



Code39



Code128



Interleaved 2 of 5



GS1-128



GS1-128 Expanded



GS1-128 Limited

